

## 近隣の自然の変化に触れる No. 6 / 本橋野草苑

5月の花 (1) Flowers in May @Motohashi garden

2022年5月20日

5月に入ると春の草花が次々と咲き、カメラに収めようとしても最高の開花時を逃してしまうことがある。自然は、いま正に春爛漫の季節だ。とりわけ本橋野草苑では珍しい花にも出会えるので、一度訪れるとわくわくしながら庭を一巡できる。本シリーズ No.1 で本橋野草苑について簡単に紹介したが、本号と同時発行する No.7 でより詳しく紹介させていただく。

本号は、数種のオダマキ (苧環, 英名 Columbine, 学名 *Aquilegia L.*) と鉄線・カザグルマ・クレマチス (*Clematis*) のアルバム。どちらもキンポウゲ科の植物。それぞれ命名されているが、割愛する。

## 近隣の自然 No.7 特集: 「本橋野草苑」 “Motohashi garden”

・本橋野草苑 (個人の庭) と竹林は一般に開放されており、世田谷百景の一つに指定されている。竹林については、現在の家主である本橋生市郎氏による解説文が門の前のボックスに置かれている。また、芦花公園を含む地域 = 粕谷村の歴史と地理 (古代から江戸時代まで概略、明治以降の地域と生活の変化、徳富蘆花の入村など) についても記した興味深い印刷物も置かれている。2つの文書をスキャンさせていただき、私が管理しているネット上に保存しているので、ぜひお読み下さい。

<http://sengawacx.com/BambooKasuyaVillageMrMotohashi.pdf>



### ・野草苑を育て、護っている主・本橋 静子さん

これまで紹介したように野草苑には、季節毎に多種多様な美しい草花が咲いている。一体誰がお世話をしているのですか? と聞かれる。それは、本橋静子さんという高齢ながら驚くほど元気で、朝早くから草取り、枯れ枝除去、水あげなど庭の隅々まで手入れをし、自前の名札まで付けて訪問者を迎えて下さっていた。いつも笑顔で迎えて下さり、最盛期の花を教えて下さった。心から花を愛し、労を厭わない素敵なおばあちゃんでした。庭に釜が置かれている写真は、筍の季節に取り立ての筍を釜で茹でこぼししている場面。残念ながら数年前に他界された。改めてご冥福をお祈りし、感謝したいと思います。

なお、本橋家は、昔からの村の年中行事 (曆に従った祭) を欠かさず手づから守っている (粕谷村の年中行事の一覧を参照)。おばあちゃんの部屋には、釣るし雛など手作りの飾り物がたくさん保管されていた。手先も器用だったのです。